

【試合結果】

男子 決勝トーナメント		決勝	
日時	平成29年3月26日 (日)	13:00 ~	
会場	旭川総合体育館		
結果	札幌地区選抜 1年生	15 - 16 14 - 17 18 - 11 14 - 24 OT	帯広地区選抜 1年生
	61	68	

第35回北海道ジュニアオールスターバスケットボール大会



【ボックススコア】

札幌地区選抜		1年生						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	大山 榛也	×	4		1	2	1	3
5	鳴海 叶人	DNP						
6	網島 豪	×	0				1	1
7	一宮 優斗	／	3	1			1	1
8	山本 裕介	／	2		1			2
9	大長 宜興	×	6		3			3
10	旅家 快聖	／	5	1	1		1	2
11	山内 颯太	／	8		2	4	3	3
12	梅原 光生	／	0					1
13	清水 愛大	×	15	3	3		2	1
14	三島 諒也	／	0				2	
15	星賀 舞也	×	16		7	2	5	2
16	菊地 陽	／	2		1		2	3
17	東島 直輝	DNP						
18	高田 蒼生	／	0				1	
HC	丸山 祐平							
合計			61	5	19	8	19	22

帯広地区選抜		1年生						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	五十嵐 怜	／	2		1			1
5	寒川 敬太	／	8		4		4	2
6	村上 怜央	／	17		6	5	1	3
7	倉井 啓至	／	9	1	1	4	4	
8	西澤 汰知	／	2		1		2	
9	松浦 一慶	／	0					
10	戸成 空	×	4		2		1	
11	斉藤 颯太	×	2			2		
12	安達 康太	／	0					1
13	富田 友吾	DNP						
14	久朗津 広野	×	8	1	2	1	2	4
15	中橋 悠貴	×	0				2	
16	鈴木 翔	×	13	1	4	2		2
17	西田 颯来	／	3	1				
18	吉村 拓雅	／	0				1	
HC	久朗津 敏晃							
合計			68	4	21	14	17	13

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

1Q 札幌#4 #9 #6 #13 #15 帯広#10 #11 #14 #15 #16
 帯広#10レイアップシュートから試合が始まる。負けじと札幌#15のポストプレー、#9のジャンプシュートで反撃。互いに足を使った激しい攻防を繰り上げ、シーソーゲームとなる。札幌のディフェンスに帯広の得点が止まり点差が開きかかるも#16の3Pで9-9の同点に追いつく。その後も両者一歩も引かず16-15帯広リードで終了。

2Q 札幌#7 #10 #11 #14 #16 帯広#4 #5 #6 #7 #8
 開始直後、帯広#6が体を張ったプレーで連続得点し21-15と帯広が流れを掴んだところで札幌たまたまタイムアウト。札幌#7の3P、#11のゴール下ショットで得点を重ね札幌は流れを引き戻し、開始6分札幌#10の3Pが決まり、29-27で逆転。帯広はタイムアウトをとり、#5のドライブ、#8の速攻と足を使ったプレーで得点。最後は33-29帯広リードで前半を終了した。

3Q 札幌#8 #9 #11 #13 #15 帯広#5 #6 #7 #14 #16
 後半になっても帯広の勢いは止まらず、ドライブや速攻で得点を重ねリードを広げる。しかし、札幌は#11のファールを誘うポストプレー、チーム全員で粘り強いオフェンスリバウンドを制し連続得点。札幌#13の3Pで開始6分41-41でとうとう同点まで追いつく。帯広は、シュートが決まらず苦しい展開となって47-44札幌リードで3Qが終了した。

4Q 札幌#4 #9 #11 #13 #15 帯広#5 #6 #7 #14 #16
 開始早々、帯広#6の良いディフェンスでパスカットからの速攻。札幌は、鋭いドライブでファールを誘い得点。その後帯広は早いトランジションから得点を重ねる。さらに帯広#7、#14連続3Pで63-53とリードを広げる。札幌はタイムアウトをとり反撃するも、帯広の勢い止まらず68-61で帯広が勝利を納めた。両チーム迫力のあるプレーを展開し、決勝戦にふさわしい熱い試合となった。